

科目	電気工学概論 (Introduction in Electrical Engineering)		
担当教員	芝田 道 非常勤講師		
対象学年等	応用化学科・5年・前期・必修・1単位 (学修単位I)		
学習・教育目標	A2(100%)	JABEE基準1(1)	(c),(d)1
授業の概要と方針	電気・電子の基礎理論を学び、電気工学の基礎、特に直流回路と交流回路について習得させる。		
	到達目標	達成度	到達目標毎の評価方法と基準
1	【A2】電気の基本となる現象を理解し、これを量的に取り扱うことができるようになる。		電気の基本となる現象を理解し、これを量的に取り扱うことができるか中間・定期試験で評価する。
2	【A2】電氣的ないろいろな量の相互関係が理解できるようになる。		電氣的ないろいろな量の相互関係が理解できるか中間・定期試験で評価する。
3	【A2】直流回路の計算が正しくできるようになる。		直流回路の計算が正しくできるか中間試験で評価する。
4	【A2】交流回路の計算が正しくできるようになる。		交流回路の計算が正しくできるようになったか中間・定期試験で評価する。
5	【A2】電気・電子工学で得た知識を実際に活用できるようになる。		電気・電子工学の応用例のレポートを提出させ、授業で得た知識が正しく把握できているかで評価する。
6			
7			
8			
9			
10			
総合評価	成績は、試験80% レポート20% として評価する。なお、試験成績は中間試験と定期試験の平均点とする。100点満点で60点以上を合格とする。		
テキスト	「絵とき電子回路シリーズ(1)電気・電子の基礎」：飯高成男著（オーム社）		
参考書	「電気・電子の基礎演習」：飯高成男著（オーム社）		
関連科目	物理化学Ⅰ，物理化学Ⅱ		
履修上の注意事項	物理化学の電気化学分野の習得が望ましい。		

